



遊具を置くために用意されたスペース



- 国名：パキスタン・イスラム共和国
- 首都：イスラマバード
- 人口：2億777万人 (パキスタン統計省国勢調査2017)
- 面積：79.6万km²

参照
[1] UNDP PAKISTAN 2016
<http://www.pk.undp.org/content/pakistan/en/home/presscenter/pressreleases/2016/06/20/pakistan-s-new-poverty-indicator-reveals-that-4-out-of-10-pakistanis-live-in-multidimensional-poverty.html>
[2] Missed Opportunities :
The High Cost of Not Educating Girls
<https://openknowledge.worldbank.org/handle/10986/29956>

ジェンはクラム管区において、水と衛生の環境を整える活動を行っています。同時に、ジェンがどのような活動を行うことが、この地域の再生につながるかということや地域の方々と一緒に検討し、調査しました。

クラム管区の識字率は全体で約33%と低く、女性は約13%という状況です。識字率がパキスタンの他の地区よりも低いのは、テロや紛争などにより建物が破壊され、女子生徒

たちが勉強する環境がうまく整えられていないという現状があるからです。宗教的な慣習のために学校に通えない女の子たちも多数います。女性の識字率が高いことと人々の生活状態の向上との関連性は、様々な研究によっても指摘されています。[2]ジェンでは女子中学校の修学環境改善支援プロジェクトを2020年4月から実施する予定です。

女の子に 安心して学べる学びの場を！

〜パキスタンの女子中学校の修学環境改善支援〜

シャトー ラグランジュ チャリティワイン会



フランスはボルドー地方のシャトー ラグランジュ。ボルドーのメドック地区にある数千のワインシャトーの頂点に立つグランクリュ(特級)格付けを持つ、17世紀初頭から続く由緒あるシャトーの一つです。1983年にサントリーが購入、多大な努力を重ね、グランクリュにふさわしいシャトーとして復活させました。会場となるアンジェロコート東京にご協力いただき、フルコース料理とともにラグランジュが造り出すワインのフルラインナップを楽しんでいただけます。“ワインを飲んで国際協力”にぜひご参加ください。本ワイン会の収益金(会場費など必要経費を除いた額)は、パキスタンでの活動に役立てさせていただきます。

イベント概要

2019年 **10月28日**(月)
19:00~21:30 (受付開始 18:30)
アンジェロコート東京 (東京駅八重洲中央口 徒歩1分)
特別席(6席限定) 18,000円 一般席 15,000円



スペシャルイベント

ミニトークショー
蔵出しワインオークション
ラッフルチケット
(チャリティイベント)

シャトー ラグランジュ
副会長
権名敬一氏 来日!



主催：特定非営利活動法人ジェン
協賛：シャトー ラグランジュ、サントリーワインインターナショナル株式会社、株式会社ファインズ 協力：OFFICE463
お問い合わせ先：特定非営利活動法人ジェン 電話：080-4583-6481 (平日 10:00~18:00)

お申込みはこちら <https://www.jen-npo.org/wine2019>

※QRコードを読み取りアプリをお使いの方は、アプリによって広告が表示される場合があります。間違えて広告をクリックされないようご注意ください。



書き損じのハガキや未使用の切手はありませんか？

あなたの未使用の(書き損じた)年賀状や官製ハガキ(郵政ハガキ)または、未使用切手をJENの東京本部にお送りください。JENの支援活動のために活用させていただきます。



〒169-0073
東京都新宿区百人町1-21-20
特定非営利活動法人ジェン「ハガキ・切手係」

お宝エイド

使わなくなったアクセサリ、貴金属、カメラなどの“お宝”をご寄付ください。
www.jen-npo.org/otakara-eido/



BOOKMAGIC

JENとブックオフオンラインによる、今すぐカンタンに参加できる寄付プログラム。
www.jen-npo.org/bookmagic/



Fashion Charity Project

ファッションアイテムを「寄付」または「買って」社会貢献。
<http://www.jen-npo.org/fcp>



※本誌掲載の記事、写真、イラストなどの無断転載は固くお断りいたします。
※QRコードを読み取る際、無料アプリをお使いの方は、アプリによって広告が表示される場合がございます。間違えて広告をクリックされないようご注意ください。

東京本部事務局の住所について

今回ニュースレターをお送りする際に使用している封筒の記載住所は旧住所となります。修正に要する費用などを勘案した結果、封筒に表示する住所については、当面古いままで使用し続けることといたしました。皆さまにはご不便をおかけいたしますが、ご理解賜われますようお願い申し上げます。

「パキスタン」

女子生徒が安心して学べる環境づくりを （修学環境改善支援プロジェクト）

クルガラサルバク女子中学校（パキスタンでは10歳〜12歳が通う）は、パキスタン、クラム管区地域周辺の15の村から生徒が集まっている唯一の女子中学校です。

しかしこの女子中学校は、女の子が安心して通うには設備が不十分です。JENは先生方とミーティングを重ね、以下のような4つの対策が女子生徒に必要であるという結果になりました。

これらには多額の費用がかかりますが、生徒の親の経済状況は悪く、政府の支援もなかなか届かず、今回の支援が重要となっています。

このプロジェクトは主に設備を整え、周囲の環境を改善することで女子生徒が学びやすい環境をつくるもので、識字率の向上や教育の質に良い影響を与えることを目指します。



女子生徒たちにインタビューするJENのスタッフ。

外壁が低いので、外から校舎内の女子生徒が見えてしまう。

女子生徒が安心して学校へ通うための4つの支援プロジェクト

1 学校に高い外壁を設置

学校には、現在低い外壁しかありません。パルダ（女性が男性の視線にさらされることから守る風習や制度：ヴェールなどもその風習の1つ）という文化を持つ彼らにとって、その壁の低さは、大きな問題です。外から校内部が丸見えということが、女子生徒本人や思春期の娘を持つ親たちや先生に不安や不快な思いを抱えさせています。それが理由で登校できない生徒もいるのです。学校の外壁を高くすることは、女子生徒が学校に行きやすくなることに直結します。



2 排水システムの修理

排水システムの状況が悪いため、雨水で校庭が水浸しになります。教室内も足についた泥で泥だらけとなっています。この修復も安全を強化する1つとなります。



4 校庭を整備し、遊具を設置する

校庭の整備や遊具の設置は女子生徒たちをリラックスさせ、健やかな状態を保ち、発達や学習ニーズを満たすことができるなどの効果が見込まれます。

3 図書室をつくり本を設置する

図書室をつくり、本を置くことで女子生徒の識字能力や学習意欲の向上などに効果をもたらします。遊具や図書館の充実により、女子生徒の学校に対する興味関心が増し、向上心を掻き立てる誘発剤となるでしょう。



「東北事業フェーズⅡ」視察を終えて

「東北」

今年3月に東北事業フェーズⅡで支援をさせていただいた福島県助産師会と宮古市社会福祉協議会（しおかぜキッチン）の事業を視察いたしました。フェーズⅡはパートナーシップ事業という形を取り、地元ですでに



活動している団体の事業の後押しをするという伴走型の支援です。（前回のニュースレターをご参照ください。）

福島県助産師会は助産師の職能団体ですが、従来のお産婆さんという出産に立ち会う役割だけでなく、子育てサロンや電話相談等、育児の相談役、ひいては保育園、病院、保健所といった乳幼児と親を取り巻く社会環境をつなぐという新しい段階に入っています。JENは、具体的にはこうした新分野のネットワークづくりやハンドブック、ウェブサイトの作成、若いお母さん向けの冊子や講習会ではなく、YouTubeによるおんぶ紐の結び方を伝える試みなどのお

手伝いをさせて頂きました。

宮古市社会福祉協議会の「しおかぜキッチン」事業は、ひとり親ファミリーのための夕ごはん会で、社協の従来の活動を通じて具体的な顔が見えている大変な状況にあるご家庭を対象に始めた事業です。夕ごはん会はもちろんお食事がメインイベントですが、美容室やネイルサロン、ピアノ教室を行い、来てみたいと思ってもらえる、来てみたら楽しかったと思ってもらえる工夫をされています。JENはこの事業を始めとして、事業展開のヒントや情報を提供し、プログラムの立て方や必要な手法の研修を支援いたしました。

■寄付のお願い

いつもJENの活動を支えてくださり、誠にありがとうございます。このプロジェクトを実現させて、学校が安心して通える学びの場となるよう、ご支援をお願いいたします。2020年2月までに100万円を集め、4月から工事に取り掛かりたいと考えています。みなさまのご協力を、心よりお願い申し上げます。

プロジェクトに必要な金額	事業内容	費用(円)
①	約240mの外壁の増設(高さ約1.2mの外壁)と排水システムの修理(61m)	711,200
②	校庭用の遊具(シーソー、ブランコ、滑り台)	100,000
③	戸棚と図書館用の本、各クラスにキャスター付きの黒板(5)	160,000
④	縄跳び(24個×200)	4,800
⑤	バトミントンセット(8セット×2500)	20,000
⑥	キャロムボードゲーム(2セット×2000)	4,000
計		1,000,000

このプロジェクトに賛同してくださる方は、Webの寄付ページよりご寄付をお願いいたします。

寄付ページを見る方法

- ◆左のQRコードより
- ◆JEN公式サイトTOPページ右側のバナーより

寄付ページはこちらから ↓



いずれも自立している二団体の自主事業への支援でしたが、独自の歴史の中で培われた知恵も経験もある団体の事業に対して、団体の自主性を失わずにどのような支援が有益であるか、どう「伴走」していくべきかはJENにとっても大きな課題でした。二団体は素晴らしい事業をしており、JENはたくさん学ばせていただきましたが、お互いのペースを見ながら納得いくまで十分な話し合いをすることが何より重要と感じた視察でした。（副代表理事 尾関 葉子）

*

現在、東北フェーズⅢの準備中です。今後の活動はニュースレターにてご報告いたします。

一般社団法人
福島県助産師会
YouTubeチャンネル

